

# にしじま通信

編集者 西島 由紀恵

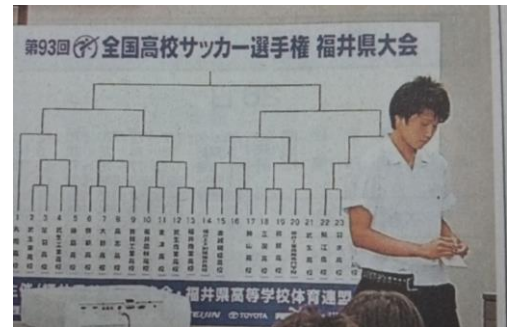
あんなに暑かったのがウソのような涼しさですね。

季節の変わり目は体調をくずしやすいものです。充分お気を付け下さいね。

先日、福井新聞を見てたら、「あっ！息子だ。」

全国高校サッカー選手権の福井県予選の抽選をしている写真でした。三男(高2)は地元の高校で、サッカー部のキャプテンをやっています。

ぜひ、悔いのない試合をしてもらいたいです。



以前、上の子の就職セミナーで言われたんですが、『社会に出るまでに必要な経験が3つある。』と。

1.がんばって成功した経験 2.がんばったけど失敗した経験 3.不条理な経験

3番目の不条理な経験は、部活のなかでこそ経験できるものなんだそうです。

自分は悪くないのに他の子が遅刻してきたから、罰としてグラウンド 10 周を走らされた・・・みたいなことです。

三人の息子をみてきて、部活のおかげで成長させてもらったような気がします。

〒919-0621 あわら市市姫 5-6-33

西島木材株式会社

リフォームハンズにしじま

西島和之一級建築士事務所

フリーダイヤル 0120-430-156

あわら市 リフォーム

検索

～社長の一言～

古民家鑑定実務講習会を越前町上糸生にて行いました。「古民家解体新書」の著者川上幸生氏を講師として迎えての勉強会です。県内外から約 20 名が参加しました。報道の方も来られてたので、後日新聞にも載ると思います。非常に中身の濃い勉強会でした。



## 「古民家改修」



築 260 年の古民家を改修しています。江戸時代に建てられたんですね。すごい立派な梁でしょ？ 柱も尺角(30 cm×30 cm)なんですよ。

社長は古民家鑑定士なので、いろんな古民家を見てますが、『こんなに立派なのははじめて』と言っていました。

ただ、めちゃくちゃ寒いだろうなと想像できるお宅です。^^; NPO 法人が引き継いで、この古民家を活用されるそうです。

## 「洗たく板」



西島家では、いまだに「洗たく板」を使ってるんですよ。作業着やサッカーの泥こソックスなど、これで下洗いをします。よく落ちますよ〜。大きめで木製がおすすめです。ところで、「洗たく板」の歴史って古いんですよ。平安時代からあったそうです。

日刊県民福井に掲載されました。



「木のソムリエツアー」第3回目終了！

今回は、広島県の土砂災害のこともお話させていただきました。社長はかつて、広島県で働いていたので地の利に詳しいんです。

写真が下手で  
ごめんなさい

### ～複合フローリングと無垢フローリングのちがい～



複合フローリングの断面



無垢材フローリングの断面

(上の写真) 一番上の薄い板のところは、ツキ板(木をスライスしたもの)になっています。下の層は合板です。当然、接着剤など化学物質が使われています。

(下の写真) 無垢材のフローリングの断面は、年輪があるので、わかりやすいでしょ？

無垢材とは、ほんものの木そのものなんですよ。なので、収縮やソリもあります。呼吸してますから…

よく説明を聞いて適材適所で使い分けるといいですね。

ところで一番の違いは何か？

社長いわく、『複合フローリングは張ったときが一番きれいで、経年とともに劣化していく。無垢材は、年数とともに色艶が良くなり、味わいが増してくる。』と。

# 予告



今年も感謝祭をやりますよ〜！

**10月18日(土)・19日(日)**

詳しくは来月お知らせしますね。

ただ今、策を練っている最中です…